

聖グレゴリオの家賛助会主催

# 徳岡めぐみ オルガンリサイタル

～聖グレゴリオの家 支援のために～

G. ムッファト	トッカータ 第10番
J.P. スウェーリンク	半音階的幻想曲
A. シュリック	優しきマリア
P. ブルーナ	右手のための第1旋法によるティエント
J. プラームス	わが心は喜びに満ちて
J.S. バッハ	プレリュードとフーガ イ短調 BWV 543
	ほか

2018年10月20日(土) 午後3時開演

-2時30分開場-



聖グレゴリオの家 聖堂

入場料 2,000円(当日2,500円) 全自由席

聖グレゴリオの家

TEL:042-474-8915 FAX:042-474-8832

<http://st-gregorio.or.jp/>

## 演奏者プロフィール

徳岡 めぐみ(とくおか めぐみ)



東京藝術大学音楽学部オルガン科卒業、同大学院音楽研究科修了。安宅賞受賞。ドイツ国立ハンブルク音楽大学卒業。2001年オランダのアルクマールでのシュニットガー国際オルガンコンクールで優勝、併せて聴衆者賞も獲得する。同年、ハンブルク音楽大学で DAAD 賞を受賞し、受賞記念コンサートをハンブルクの聖ヤコビ教会で開催する。2002年北ドイツ放送(NDR)音楽賞国際オルガンコンクールで2位を受賞する。帰国後、各地のコンサートホールや教会などで演奏活動を行うほか、ヨーロッパでもコンサートを行う。近年、能楽やプロジェクション・マッピングとのコラボレーションでコンサートを行うなど、オルガンの新たな可能性を模索している。現在、豊田市コンサートホールオルガニスト、東京藝術大学非常勤講師、東京音楽大学非常勤講師、片倉キリストの教会オルガニスト、国際基督教大学オルガニスト。

CDは「シューマン・ブラームス オルガン作品集」(ベルギー)、「豊田市コンサートホール オルガン設置10周年記念」、「ベツレヘムに生まれし幼子 ハンブルク聖ヤコビ教会 アルプ・シュニットガー・オルガン」(ドイツ)、「ブクステフーデ オルガン作品集」(ドイツ)をリリース。

## 聖グレゴリオの家

聖グレゴリオの家は、1979年9月に独立宗教法人として故グレオン・ゴールドマン神父(フランシスコ会)によって設立され、祈り、研究、教育という3本の柱から成り立っています。その目的は、祈り、典礼を祝いながら、教会音楽の研究、保存と普及、教育を行うことにあります。

## 聖グレゴリオの家 賛助会

故グレオン・ゴールドマン神父によって創設された当研究所は、神父の母国ドイツや諸外国からの物心両面の支援に頼って参りました。しかしながらグレオン神父の帰天と援助をして下さった方の高齢化、世代交代に伴い、その支援は必然的に細りつつあります。海外の支援に頼るのではなく日本社会の中で聖グレゴリオの家の活動を支えていくために賛助会は2009年に発足しました。



◆ お問い合わせ・チケットお申込み ◆

聖グレゴリオの家

〒203-0004 東久留米市氷川台 2-7-12

TEL:042-474-8915 FAX:042-474-8832

※お電話にて、または「お名前、ご住所、枚数」をご記入の上 FAXでお申し込みください。チケットをお送りします。

また、聖グレゴリオの家ホームページの資料請求フォームからもお申込みいただけます。ホームページ <http://st-gregorio.or.jp/>

